

# 日本文化の源流 京都・東山を愛でる

## こだわりの旅 極上の京都へ

京都の魅力伝えるにあたり、まず仙台のことから語ろう。なぜなら京都と仙台は繋がりがあると聞くと、より京都に興味が増える。例えば北山五山筆頭・東昌寺は、臨済宗東福寺派の寺だ。そして今回ご紹介する京都東山エリアで、旅のコンシェルジュがぜひお勧めしたい寺院の一つが、同宗派の大本山・東福寺である。東福寺の国指定名勝・本坊庭園は、方丈の四周に東西南北の庭園を巡らせた、他に類を見ない作庭とされる。長い渡り廊下の通天橋から観る、滴り落ちるほどの新緑は息をのむ美しさ。四庭園は元々、八相の庭という名称だったが、そこに込められたストーリーリーを読み解く面白さもある。

東山には舞台で知られる清水寺、浄土宗総本山の知恩院、真言宗地智山派総本山の智積院、秀吉公ゆかりの高台寺など有名寺院も多く、見どころに事欠かないけれど、文化に焦点を当てればさらに面白くなってくる。武家文化の影響を受けた東山文化の象徴・

銀閣寺と、華やかな公家文化の象徴・金閣寺。この好対照も鮮やかだが、特に東山文化は私たちの暮らしと直に結びついていて興味深い。侘び寂びという独特の美意識も、書院造りという今に伝わる建築様式も、東山文化の賜物であり、日本文化の源流に触れられるのも京都の旅ならではの。

前述した仙台北山五山は、そもそも京都五山や鎌倉五山を模して名付けられているが、そんなつながりを知らればおのずと京都の魅力も増し、旅は俄然豊かなものになる。また、普段あまり馴染みのないものの一例に香道があるが、香木をたいて香りを聞く体験をし、知見を広げてみるのもいいだろう。

そして旅に欠かせないのが、極上の食。京都といえば和食を連想するだろうが、実は中華やイタリアン、フレンチの名店も数多い。舌の肥えた世界中のゲストをもてなしてきた地だから、それも当然か。

日本で唯一無二の立ち位置に存在し続ける、千年の都。世界が賞賛するこの街は、あなたを愉悅の旅へと誘い、好奇心をかき立ててやまない奥深さを秘めている。さあ、極上の京都へ。